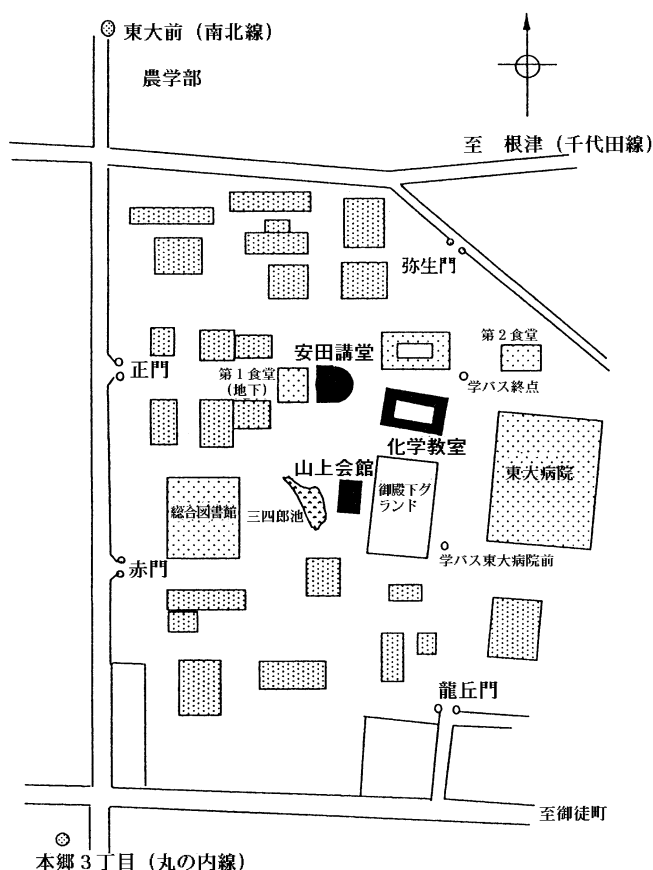


第10回日本放射光学会年会 放射光科学合同シンポジウム開催要項

1. 開催日 1997年1月8日(水)、9日(木)、10日(金)、11日(土)
2. 場所 東京大学(本郷キャンパス)山上会館、安田講堂、理学部化学教室
3. 主催 日本放射光学会
共催 高エネルギー物理学研究所放射光実験施設、東京大学物性研究所軌道放射物性研究施設、分子科学研究所極端紫外光実験施設、日本原子力研究所・理化学研究所大型放射光施設計画推進共同チーム、PF懇談会、INS-SOR同好会、UVSOR利用者懇談会、SPRING-8利用者懇談会、VUV・SX高輝度光源利用者懇談会
4. 参加費 会 員 : 3,000円(主催および各共催施設・利用者団体所属の方)
非 会 員 : 5,000円(上記以外の方)
学 生 : 500円
懇親会会費 : 5,000円(学生:2,000円)
5. プログラムの詳細
日本放射光学会誌「放射光」第9巻第5号(1996年11月末発行予定)
6. 会場案内

東京大学本郷キャンパス構内案内図

受付は当日山上会館で行います



交 通

地下鉄 丸の内線「本郷三丁目」駅下車、徒歩約15分
 地下鉄 千代田線「根津」駅下車、徒歩約10分
 地下鉄 千代田線「湯島」駅下車、徒歩約15分
 地下鉄 南北線「東大前」駅下車、徒歩約8分
 バス 都バス 「東大構内」行(お茶の水、聖橋発)

□ポストデッドラインポスター

締め切り日以降に得られた成果について、ポスターセッションに発表を希望される方は、下記までお申込み下さい。但し、会場の制約によりご希望に添えないことがあります。

締め切り：12月20日

ポスターボードの大きさ：縦90cm、横120cm（押しピンなどは事務局で用意します。）

JSR97実行委員会（東大物性研 / 軌道放射物性研究施設内）

TEL. 03-3478-2074 FAX. 03-3478-2075

e-mail. jsr97 @ issp. u-tokyo. ac. jp

7. 問い合わせ先

日本放射光学会事務局

〒170 東京都豊島区東池袋2-62-8 ビックオフィスプラザ507 (有)ワーズ内

TEL.03-5950-4896 FAX.03-5950-1292

8. プログラム要項

	9:30	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1/8 (水)				受付 山上会館	(7)INS-SOR同好会 化学教室4F講義室			(7)JVSOR利用者懇談会 化学教室4F講義室				各種委員会	
1/9 (木)	受付	(2)企画 放射光と中性子 中間子 陽電子との接点 安田講堂			(1)特別講演 安田講堂		(3)ポスターP9 山上会館	総会 山上会館		表彰式 懇親会 山上会館			
1/10 (金)	(4)オーラル O10a X 化学教室講堂 Y 山上会館	(2)企画 高輝度光源と 利用研究 化学教室講堂			(5)施設報告(常設ポスター) 化学教室5Fロビー	(3)ポスター P10 山上会館	(2)企画 高輝度光源のための加 速器とアンジュレータ 化学教室講堂	(3)オーラル O10p X 化学教室講堂 Y 山上会館 Z 化学教室4F				各種委員会	
1/11 (土)	(4)オーラル O11a X 化学教室講堂 Y 山上会館 Z 化学教室4F	(2)企画 放射光による構 造研究 - ミクロ から生体マクロ 構造へ - 化学教室講堂			(6)企 業 展 示 山上会館2Fロビー	(7)Spring-8利用者懇談会 化学教室講堂	(7)VUV-SX高輝度光源 利用者懇談会 山上会館						(8)インフォーマルミーティング

(1) 特別講演 1月9日 / 13:00 ~ 15:30 (安田講堂)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1. 放射光による心血管造影法とその臨床応用 | 山下 靖郎 (筑波大医) |
| 2. 新物質科学と放射光利用 | 寿栄松宏仁 (東大理) |
| 3. Scientific Opportunities in the VUV and Soft X-ray Regions | Neville V. Smith (LBNL) |

(2) 企画講演

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 企画 「放射光と中性子、中間子、陽電子との接点」 | 1月9日 / 10:00 ~ 12:00 (安田講堂) |
| 1. 中性子を用いた物性研究 | 野田 幸男 (千葉大理) |
| 2. 中間子を用いた物性研究 | 永嶺 謙忠 (東大理) |

3. 陽電子を用いた物性研究 兵頭 俊夫 (東大院総合)
4. 放射光を用いた物性研究 松下 正 (高工研 PF)
- 企画 「高輝度光源と利用研究」 1月10日 / 11:00~12:40 (化学教室講堂)
1. 高輝度光源SPring-8の利用研究計画 菊田 惺志 (東大大工)
2. トリスタンMRを用いた超高輝度放射光発生とその利用 安藤 正海 (高工研 PF)
3. VUV・SX高輝度光源計画への期待 太田 俊明 (東大大理)
4. 放射光に同期したモードロックレーザーシステムの開発 見附孝一郎、水谷 雅一、
渡慶 次学¹、平谷 篤也²
(分子研、九大総合理¹、広大理²)
- 企画 「高輝度光源のための加速器とアンジュレータ」
1月10日 / 15:00~17:00 (化学教室講堂)
1. 光源の高輝度化 田中 均
(原研・理研SPring-8共同チーム)
2. 高輝度光源におけるビームの安定性 中村 典雄 (東大物性研)
3. SPring-8の光源戦略 北村 英男
(高工研、原研・理研SPring-8共同チーム)
4. 低エネルギー第3世代光源用アンジュレータの要件 佐々木茂美 (LBNL)
- 企画 「放射光による構造研究 - ミクロから生体マクロ構造へ - 」
1月11日 / 11:00~12:40 (化学教室講堂)
1. MEMIによる結晶構造解析 坂田 誠 (名大工)
2. 抗体FabとFvの三次元構造と分子の認識機構 佐藤 能雅 (東大薬)
3. 放射光による筋肉の構造研究 若林 克三 (阪大基礎工)
4. X線顕微鏡による細胞の観察 篠原 邦夫 (東大医)
5. 位相型CTによる生体組織の観察 百生 敦 (日立基礎研)

(3) ポスターセッション

- P9 VUV・SX、XAFS 1月9日 / 15:30~17:00 (山上会館)
- P10 加速器・装置、X線回折・散乱、生物関連 1月10日 / 13:30~15:00 (山上会館)

(4) オーラル セッション

- X VUV・SX、生物関連 Y 加速器・装置、X線回折・散乱 Z XAFS

(5) 施設報告

- 常設ポスター 1月9日 / 13:00~17:00 (化学教室5Fロビー) 15:30~17:00までは発表者付
1月10日 / 9:30~17:00 (化学教室5Fロビー) 13:30~17:00までは発表者付
- 高エネルギー物理学研究所 放射光実験施設、
東京大学物性研究所 軌道放射物性研究施設、
分子科学研究所 極端紫外光実験施設、
日本原子力研究所・理化学研究所 大型放射光施設計画推進共同チーム
電子技術総合研究所、自由電子レーザー研究所、立命館大学 SRセンター、
広島大学 放射光科学研究センター、名古屋大学、東北大学、
姫路工業大学 高度産業科学技術研究所、

放射線医学総合研究所 医用重粒子物理工学研究部、兵庫県 企画部

(6) 企業展示

1月9日 / 12:00 ~ 18:00 (化学教室2Fロビー)

1月10日 / 9:30 ~ 17:00 (化学教室2Fロビー)

*お茶のコーナーは、展示会場に設置されています。

(7) 各施設利用者会議

INS-SOR同好会 1月8日 / 13:00 ~ 15:00 (化学教室4F講義室)

PFシンポジウム 1月8日 / 15:00 ~ 17:00 (化学教室講堂)

UVSOR利用者懇談会 1月8日 / 16:00 ~ 19:00 (化学教室4F講義室)

SPring-8利用者懇談会 1月11日 / 13:30 ~ 17:30 (化学教室講堂)

プログラム (予定)

1. 会長挨拶

2. 各幹事報告

3. 予算および決算に関する中間報告

4. 準会員制度について

5. SPring-8の利用促進について

坪井 裕氏 (科学技術庁)

6. JASRI放射光研究所について

上坪 宏道 (JASRI放射光研究所)

7. SPring-8加速器試験調整運転とビームライン建設 植木 龍夫 (共同チーム)

8. JASRIが管理運営を引き継いだからの利用者懇談会の活動方針

9. 顧問挨拶

10. その他

[問い合わせ先]

(財)高輝度光科学研究センター 利用業務部内

SPring-8利用者懇談会 事務局 佐久間

TEL:07915-8-0970 FAX:07915-8-0975

E-mail:sakuma@spring8.or.jp

VUV・SX高輝度光源利用者懇談会

1月11日 / 13:30 ~ 15:30 (山上会館大会議室)

(8) インフォーマル ミーティング

立命館大SRセンター利用者の集い

1月11日 / 15:00 ~ 16:00 (山上会館201,202)